

# 令和3年度 保険者機能強化予算（案）

## 令和3年度兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 【令和3年度兵庫支部保険者機能強化予算】

- 医療費適正化等予算  
→広報や意見発信、ジェネリック医薬品の使用促進等に充てられる予算枠（約2,590万円）
- 保健事業予算  
→データヘルス計画や受診勧奨対策、重症化予防対策等の保健事業に充てられる予算枠（約1億5,300万円）

区分	取組名	経費	予算枠	【参考】 (全体)予算枠
医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	9,553,030円		
	広報・意見発信経費	15,543,000円		
	計	25,096,030円	25,901,000円	800,000,000円
保健事業予算	健診経費	107,419,818円		
	保健指導経費	7,902,799円		
	重症化予防事業経費	18,378,800円		
	コラボヘルス事業経費	15,848,140円		
	その他の経費	2,843,500円		
	計	152,393,057円	153,066,000円	4,000,004,000円
合計		177,489,087円	178,967,000円	4,800,004,000円

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 1. 支部医療費適正化等予算

## (1) 医療費適正化対策経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
企画 (継続)	①ジェネリック医薬品お知らせツールの作成及び封入封緘業務委託	ジェネリックお知らせツールの作成を委託し、県内調剤薬局へ送付を行う。また、薬局のジェネリック使用が加速するように、好事例等の情報を掲載したリーフレットを同封する。作業量が多く委託することで業務の効率化を図る。	1,175,900	718,300	▲457,600
企画 (継続)	②多剤・重複服薬情報通知事業	複数の医療機関を受診し、多剤投与や相互作用、重複投与などの問題の可能性がある患者へ「お薬手帳」を持つことや「かかりつけ医・かかりつけ薬局」をもつことを推奨する通知を送付し、医療機関や薬局への相談を促すことで、適切な投薬に繋げ、医療費適正化を図る。	5,940,000	3,599,200	▲2,340,800
企画 (継続)	③薬剤師向けジェネリックセミナー	ジェネリックカルテやデータブックから把握できるジェネリック医薬品の使用割合の低い地域の薬局薬剤師や医療機関の薬剤師を対象に専門講師によるジェネリック医薬品促進に向けたセミナーを行う。	217,330	217,330	0
企画 (新規)	④お薬手帳未利用者への利用勧奨	レセプトデータを分析し定期的に医療機関を受診する者のうち、薬局等にお薬手帳を持参していない者に対して、お薬手帳の利用勧奨を行う（お薬手帳ホルダーを同封）。	—	3,406,700	—
企画 (新規)	⑤ジェネリック医薬品使用促進残薬バックの作成	令和元年度で作成したジェネリック医薬品使用促進お薬手帳ホルダーのデザインと同様の残薬バックを作成し、多剤服用者に配布することで、ポリファーマシーを防止し、適切な服薬管理を促す（②の多剤服薬通知事業に同封）。	—	550,000	—
企画 (新規)	⑥位置情報（ジオターゲティング広告）を利用した医薬品適正化に係る広報	県内のジェネリック医薬品の使用割合が低く、使用割合への影響度が高い地域（尼崎市、西宮市）で医療機関、薬局に所在の方、または利用者に対し、直接ジェネリック医薬品利用促進のバナー広告を表示させ効果的な広報を展開する。	—	951,500	—
企画 (新規)	⑦近畿薬剤師学術大会でのジェネリック医薬品使用促進啓発事業	令和3年度近畿薬剤師学術大会が兵庫県で開催される予定。その際、ブース出展もしくはパネル展示を行い、来場の薬剤師に対し、ジェネリック医薬品の使用割合を認識いただくとともに更なる使用促進を図るための意識付けを行う（兵庫県薬剤師会と連携）。	—	110,000	—
				9,553,030	— 3

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 1. 支部医療費適正化等予算

## (2) 広報・意見発信経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
共通 (継続)	⑧紙媒体による広報（全事業所に送付するチラシ等印刷及び業務用のリーフレットや冊子の作成等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主周知のための納入告知書同封チラシ作成 毎月、全事業所へ発送</li> <li>・協会けんぽ兵庫支部案内パンフレット作成</li> <li>・健康保険各種制度の周知のための手引き作成</li> <li>・柔道整復施術の適正受療を周知するガイドブック作成</li> <li>・健康保険委員勧奨リーフレット作成</li> <li>・任意継続被保険者宛に送付するチラシ作成 制度周知、加入者サービス向上のため、 退職予定者や事業所に配布</li> <li>・限度額適用認定申請セットの作成</li> <li>・第三者行為による傷病届セットの作成</li> <li>・メルマガ登録勧奨チラシ作成</li> <li>・卓上月別制度周知リーフレット（カレンダー型）の作成</li> </ul>	9,786,700	9,944,000	+ 157,300
企画 (継続)	⑨チラシ・ポスター等作成に係る年間デザイナー契約	各広報誌のチラシ等を作成を行っているが、作成に非常に多く労力がかかっており、アイデアに時間が割けない状況が続いている。そして担当者の人事異動等により一貫したデザインでの加入者広報ができておらず、支部として広報意見発信力が不足している。そのため、デザイナーを年間契約することで調達ごとに業者とのデザイン校正の時間を短縮し通常業務の効率化を図るほか、統一されたデザインで加入者へ継続した訴求を行う。	1,100,000	1,309,000	+ 209,000
企画 (新規)	⑩新入社員向け保険証の適正使用動画作成	国のオンライン資格確認の導入で、喪失後受診が債権に繋がることは現状より解消されていくと思われるが、保険証の適正利用を加入者に知らせることは引き続き必要である。また、兵庫県は外国人の新入社員も多い。 事業所担当者が保険証を渡す際に、研修として使える動画（日本語版・外国語版）を作成しホームページ上で提供することにより、事業所担当者の業務の一助とするとともに、加入者に保険証の適正使用を周知する。	—	4,290,000	—
広報・意見発信経費 計				15,543,000	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (1) 健診経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (継続)	⑪ 健診推進経費（生活習慣病予防健診）	生活習慣病予防健診実施機関において、利用勧奨の結果、前年度の実績を上回る実施数を行った機関に対し、報奨金を支払う。	7,000,000	11,625,000	+4,625,000
保健 (継続)	⑫ 健診年次案内に同封する支部独自チラシの作成	本部作成リーフレットを補完するチラシや実施機関リスト等を作成し、生活習慣病予防健診、特定健診及び特定保健指導の対象者に案内する。	7,535,000	8,654,250	+1,119,250
保健 (継続)	⑬ 任意継続被保険者に対する健診案内	任意継続被保険者に対し、健診案内を作成して送付する。	1,140,700	1,029,600	▲111,100
保健 (継続)	⑭ 新規適用事業所及び適用2年目の事業所に対する生活習慣病予防健診の受診勧奨	従来、生活習慣病予防健診の受診勧奨は健診機関に委託していたが、健診機関が特定地域に過密していることや健診機関のマンパワー不足等により効果効率的な勧奨ができなかったことから、委託業者による勧奨を行い受診率向上を図る。	8,920,233	7,491,100	▲1,429,133
保健 (継続)	⑮ 生活習慣病予防健診の個人宅宛て受診勧奨	GISを用いて生活習慣病予防健診未受診者密集地域を選定し、前年度未受診者で被保険者20人以下の事業所に勤務する被保険者個人宅宛てに、自宅近隣の健診機関を案内するパンフレットを送付し受診勧奨を実施する。	6,160,000	7,040,000	+880,000
保健 (継続)	⑯ 生活習慣病予防健診未利用事業所への勧奨	生活習慣病予防健診未利用事業所に対し、労安法の定期検診に比べ、充実した検査内容であることや、保険料からの補助があり、多くの事業所が利用していることを伝え、利用促進につなげ受診率を向上させるもの。年度初めの健診案内後、11月初旬に案内し、年度末に向けた受診率向上を狙う。	1,072,500	1,001,000	▲71,500
保健 (継続)	⑰ 生活習慣病予防健診の出張健診案内	県内で実施を予定している出張健診について、GISを活用して健診実施会場付近に所在する未受診者を選定し、受診勧奨を実施する。	1,577,600	1,777,600	+200,000
保健 (継続)	⑱ 健診実施機関実地指導旅費	実施要綱および事務処理要領に基づく、健診・保健指導実施機関に対する実地指導および打ち合わせ等のための旅費。	120,000	120,000	0

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (1) 健診経費（続き）

（円）

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (継続)	⑱事業者健診データ取得勧奨業務等の外部委託	健診結果を協会けんぽへ提供することの同意書未取得事業所及び同意書取得済事業所に対し、以下の業務を委託する。 ・同意書未取得事業所への勧奨文書送付及び電話勧奨 ・データ作成に係る未契約健診機関への契約依頼及び契約済、契約予定健診機関へのデータ作成依頼 ・事業所への健診結果票（写）の提供依頼 ・健診結果票（写）のデータ化 ・平成29年度以前に取得した同意書に記入された受診健診機関にデータ作成依頼を行っているが、受診先を変更していることが多いため、受診機関や受診月等の再確認	37,966,660	39,765,010	+1,798,350
保健 (継続)	⑳事業者健診HbA1c追加検査費	血糖検査において、随時血糖検査のみ実施した方へHbA1c検査を追加実施し、データ提供に結びついた場合、検査費用を協会が負担する。	396,000	396,000	0
保健 (新規)	㉑健診推進経費（事業者健診データ取得）	早期に事業者健診データの提出のあった健診機関に対し、報奨金を支払う。	—	2,000,000	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (1) 健診経費（続き）

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (継続)	②未受診者に対する集団健診の受診勧奨	無料集団健診を実施する健診機関に対して下期の集団健診追加実施を依頼し、被扶養者宛てにDMを発送する。被扶養者住所に応じて近隣エリアの会場を案内できるよう三種類の健診日程表を作成し、対象者に合わせて近隣の集団健診会場を案内する。オプション検査（血管年齢測定器等）を付加することで、受診意欲の向上を図る。電話対応業務について外部委託を行い、セット健診・個人パンフレット・無料集団健診の問い合わせに対応することでCS向上に努める。	16,509,526	14,727,708	▲1,781,818
保健 (継続)	③年度途中加入者への特定健診受診券発送業務委託	保健事業の業務量増加により、年度途中加入の被扶養者に対する受診券の発送が早期に行えていない課題を克服するため、当該業務を外部委託により実施し業務の効率化を図るとともに、早期発送を行うことにより受診率上昇を図る。	2,448,600	2,860,000	+411,400
保健 (継続)	④市町と連携した特定健診とがん検診の同時受診勧奨	市町と連携し、特定健診とがん検診等を同時に受診可能な日程を案内した受診勧奨文書を作成して未受診者宛てに送付することにより特定健診の受診率向上を図るもの。また、セット健診の実施が可能な健診機関についてもチラシを同封し、近隣居住の未受診者に併せて広報を行う。	6,307,488	6,123,150	+184,338
保健 (継続)	⑤商業施設を活用した無料集団健診の実施	知名度及び交通の利便性が高い「阪急西宮ガーデンズ」を健診会場とし、阪急電鉄沿線の特定健診未受診者に受診勧奨を実施するもの。また、経年の受診状況を参考にし、日程拡大を図り受診率向上に繋げる。また、他の商業施設の会場代を負担し、集客力の高い会場での健診実施を推進する。	1,397,000	2,809,400	+1,412,400
<b>健診経費 計</b>				107,419,818	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (2) 保健指導経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (継続)	㉖保健指導機関委託費	事業所に所属する保健師等が自社の社員に対し特定保健指導を行う場合に、委託費を支払い、データを提供いただく。	1,976,000	716,199	▲1,259,801
保健 (継続)	㉗中間評価時の血液検査費	特定保健指導対象者に該当し、特定保健指導実施開始後3か月以上の生活習慣病改善努力を実施している方へ血液検査を実施。	1,980,000	3,630,000	+1,650,000
保健 (継続)	㉘医師謝金	保健指導に関して医学的な意見・助言を行う医師に対して支払う報酬。	80,000	80,000	0
保健 (継続)	㉙保健指導用パンフレット作成等経費	保健指導の際に使用するパンフレット等を購入。	181,000	430,000	+249,000
保健 (継続)	㉚保健指導用事務用品費 (測定機器類等)	保健指導の際に使用する測定機器等を購入。	230,000	173,000	▲57,000
保健 (継続)	㉛保健指導用図書購入費	保健指導者（保健師、管理栄養士）のスキルアップのための専門書等を購入。	55,000	55,000	0
保健 (継続)	㉜公民館等における特定保健指導	協会保健師等により実施する公民館等での特定保健指導の会場賃借料。	480,000	400,000	▲80,000
保健 (新規)	㉝保健事業計画アドバイザー	保健事業実施計画の策定、評価指標の設定及び実施状況の確認等の際し、有識者の意見及びアドバイスを得る。	—	80,000	—



## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (2) 保健指導経費（続き）

（円）

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (継続)	③④ 保健指導推進経費	外部委託における特定保健指導の実績を向上させるため、当年度の特定保健指導終了者数が前年度実績を上回った委託機関に対して、報奨金を支払う。	2,171,070	1,607,100	▲563,970
保健 (新規)	③⑤ 生活習慣病予防健診委託機関による特定保健指導利用勧奨の実施	事業所への特定保健指導の実施案内は早くても健診受診の約2～3か月後であるため、健康意識が高いうちにアプローチすることができていない。健診結果に特定保健指導の案内を同封し、健診機関を通じて利用勧奨を行う。	—	550,000	—
保健 (新規)	③⑥ 被扶養者への特定保健指導勧奨	被扶養者に対する特定保健指導の利用券発送時に、効果的なアプローチを行うために、ICTを活用した特定保健指導の案内等を盛り込んだチラシを作成し同封する。	—	181,500	—
保健指導経費 計				7,902,799	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (3) 重症化予防事業経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
保健 (新規)	㊿未治療者への受診勧奨	二次勧奨対象者で一次勧奨の回答がない方と一次勧奨対象者のうち40歳以下の若年層に対して、委託事業者から電話による受診勧奨を行う。	—	8,250,000	—
企画 (継続)	㊿糖尿病治療中断者への医療機関受診勧奨	レセプト分析業者を活用し、レセプト及び健診受診者リストより糖尿病性腎症病期2～3期の治療中断者に対し、受診勧奨を実施する。  ※令和2年度実施の「糖尿病性腎症該当者に対する重症化予防プログラム」を実施しないため予算額は大幅に減少。	20,042,000	10,128,800	▲9,913,200
<b>重症化予防事業経費 計</b>				18,378,800	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (4) コラボヘルス事業経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
企画 (継続)	③9わが社の健康宣言事業	健康経営の普及・健康宣言事業所数の増加を目指し、全職員による事業所訪問を実施。健康宣言された事業所の社内外への発信のため、健康宣言登録認定証、アクリル立て等を事業所へ送付。	2,194,940	2,249,940	+880,000
企画 (継続)	④0わが社の健康宣言取り組み事例集（第4版）の作成	健康宣言事業所の要望として、他の事業所の好事例を展開して欲しいという声が多い。協会けんぽで把握している優良な取り組みを行っている事業所の取り組み事例を冊子にまとめて、情報提供を行う。また、健康宣言事業所の健康経営優良法人認定の申請を促すための情報もあわせて掲載する。		825,000	
企画 (継続)	④1健康経営セミナーの実施	健康経営セミナーを兵庫県との共同開催により実施。セミナーの冒頭には健康づくりチャレンジアワードの表彰式を実施する。外部講師による健康経営の講義を行うことにより健康経営の周知する。	2,305,600	907,500	▲504,900
企画 (継続)	④2健康経営優良法人セミナーの実施	経済団体等と協力し、健康経営優良法人2022の認定を目指したセミナーを開催する。		893,200	
企画 (継続)	④3健康講座の外部委託	健康宣言事業所に対するインセンティブ、及び特定保健指導実施率向上のため、事業所従業員を対象にした健康講座を外部委託により実施する。	10,560,000	10,972,500	+412,500
<b>コラボヘルス事業経費 計</b>				15,848,140	—

## 令和3年度 兵庫支部保険者機能強化予算（案）について

## 2. 支部保健事業予算

## (5) その他の経費

(円)

担当 (区分)	取組名	事業の概要	予算額		
			2年度	3年度	差額
企画 (継続)	④メンタルヘルスセミナーの実施	メンタルヘルスセミナーを計画し開催する。	1,410,200	1,171,500	▲238,700
企画 (継続)	④健診受診後早期の未治療者受診勧奨	血圧または血糖値の健診結果が要精検や要治療となった被保険者をシステムより抽出し、個人宅へ支部で作成した受診勧奨通知文及び啓発物を発送する。	2,046,000	1,507,000	▲539,000
企画 (継続)	④兵庫県・国保連と連携した特定健診共同広報の実施	兵庫県が保険者等に声掛けをし、推進している特定健診受診率向上キャンペーン期間に併せて、三者連名でポスターを作成し広く県民に健診受診を訴える広報を実施する。	170,500	165,000	▲5,500
その他の経費 計				2,843,500	—